

2.9.4. 看護体制と患者理解度・満足度

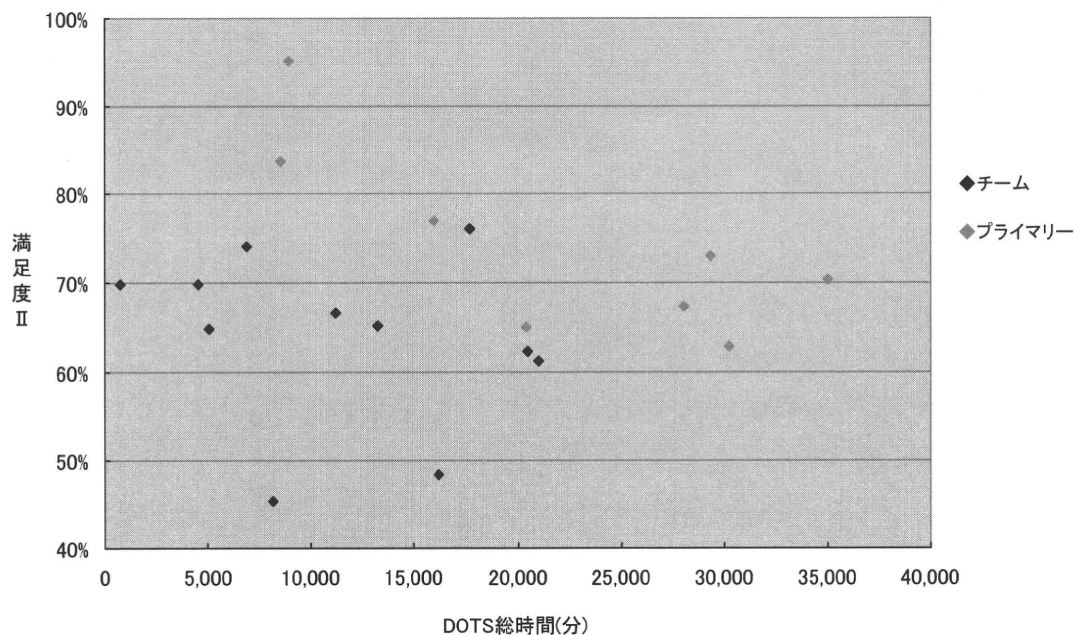
看護体制から見た患者理解度・満足度の分析を行った。

分析の結果、DOTS 総労働時間とは関係なく、プライマリーナーシング体制を持つ医療施設の方が患者理解度・満足度が高い傾向にあることが見受けられた。

(*プライマリーナーシングについては、2. 11.3 で解説)

図表 41 看護体制からみた患者理解度・満足度

施設コード	DOTS総時間	満足度Ⅱ	看護体制
1	30,280	62.9%	プライマリー
2	20,425	64.9%	プライマリー
4	13,242	65.2%	チーム
5	17,675	76.2%	チーム
6	5,030	64.9%	チーム
7	8,945	95.2%	プライマリー
8	34,995	70.4%	プライマリー
9	15,985	76.9%	プライマリー
10	28,080	67.3%	プライマリー
11	4,545	69.7%	チーム
12	6,870	74.1%	チーム
13	730	69.8%	チーム
14	8,160	45.5%	チーム
15	11,195	66.7%	チーム
16	20,475	62.3%	チーム
17	21,056	61.3%	チーム
18	29,325	73.1%	プライマリー
19	16,155	48.4%	チーム
20	8,510	83.6%	プライマリー



2.10. 医療機関の特性と院内 DOTS 実施方法の相関

2.10.1. 医療機関に入院する患者属性と教材の関係

医療機関に在院する患者の高齢者率(60歳以上比率、70歳以上比率、80歳以上比率)、無職率、合併症率と、使用している DOTS 教材の関係を分析した。使用している教材としては、ビデオやDVD、パンフレット、DOTS ノートが挙げられるが、高齢者率、無職率、合併症率と大きな関与はなく、各医療機関の教材選択とは関与していないことがうかがえる。

図表 42 入院する患者属性と教材の関係

施設コード	高齢者率 60歳以上	高齢者率 70歳以上	高齢者率 80歳以上	無職率	合併症率	満足度Ⅱ	DOTS教材		
							ビデオやDVD	パンフレット	DOTSノート
1	79.1%	65.7%	41.8%	71.6%	71.6%	62.9%		1	
2	60.0%	56.7%	30.0%	66.7%	56.7%	64.9%		1	1
4	67.6%	45.9%	29.7%	75.7%	24.3%	65.2%	1	1	
5	75.7%	70.3%	51.4%	78.4%	54.1%	76.2%	1	1	
6	62.5%	25.0%	25.0%	62.5%	25.0%	64.9%		1	1
7	78.6%	78.6%	57.1%	85.7%	42.9%	95.2%	1		1
8	56.5%	39.1%	21.7%	60.9%	67.4%	70.4%	1	1	1
9	79.5%	76.9%	51.3%	76.9%	76.9%	76.9%		1	
10	56.7%	35.8%	24.2%	65.0%	56.7%	67.3%	1	1	1
11	92.9%	92.9%	57.1%	92.9%	71.4%	69.7%	1	1	1
12	66.7%	66.7%	16.7%	91.7%	75.0%	74.1%	1	1	1
13	80.0%	46.7%	46.7%	66.7%	60.0%	69.8%		1	1
14	93.3%	90.0%	70.0%	90.0%	50.0%	45.5%		1	1
15	87.0%	69.6%	34.8%	89.1%	73.9%	66.7%			1
16	76.8%	58.9%	37.5%	78.6%	85.7%	62.3%	1	1	1
17	64.3%	32.1%	28.6%	60.7%	60.7%	61.3%	1	1	1
18	55.6%	27.8%	13.9%	55.6%	50.0%	73.1%	1	1	
19	87.5%	75.0%	54.2%	83.3%	70.8%	48.4%			
20	81.3%	75.0%	60.4%	85.4%	56.3%	83.6%	1	1	1
21	100.0%	80.0%	30.0%	80.0%	30.0%	未着			
合計	71.7%	57.0%	37.5%	73.9%	61.1%		11	16	13

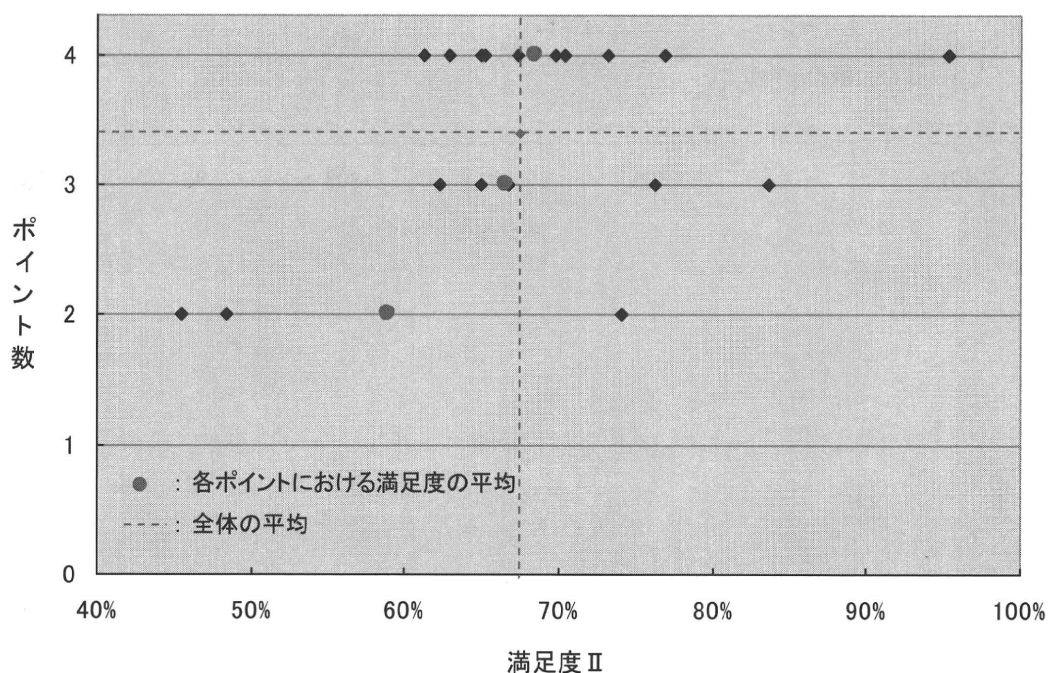
2.11. 院内 DOTS 実施方法と患者理解度・満足度の相関

2.11.1. 服薬方法の確認状況と患者理解度・満足度

服薬の実施方法について、「全ての患者」「全入院期間」を 4 ポイント、「全ての患者」「一部の入院期間」または「一部の患者」「全入院期間」を 3 ポイント、「一部の患者」「一部の入院期間」を 2 ポイントとする評価とし、患者理解度・満足度との相関を分析した。その結果、服薬の確認のポイントの高い施設の方がやや患者理解度・満足度が高い傾向が見られた。

図表 43 服薬方法の確認状況と患者理解度・満足度

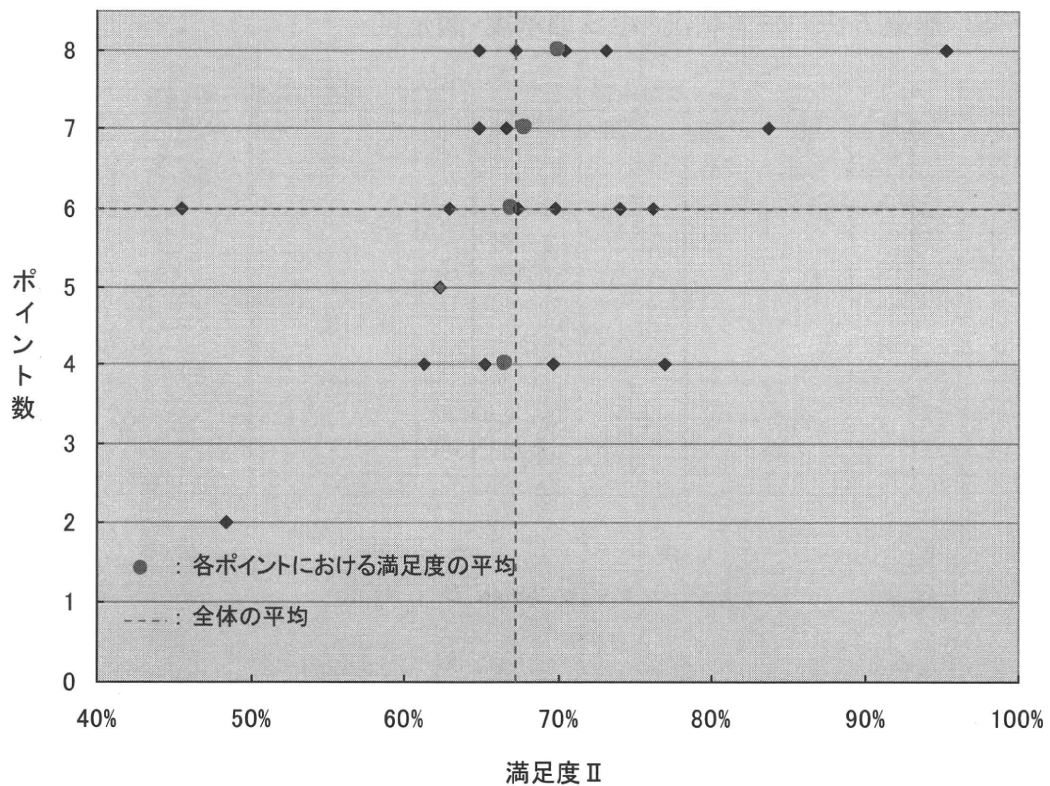
施設コード	満足度Ⅱ	病院職員が薬を飲むのを直接確認している (A)					DOTSノートやチェック表で確認している (B)					(A) + (B)
		ポイント	全ての患者	一部の患者	全入院期間	一部の入院期間	ポイント	全ての患者	一部の患者	全入院期間	一部の入院期間	
1	62.9%	4	1		1		2		1		1	6
2	64.9%	3	1				4	1				7
4	65.2%	4	1		1							4
5	76.2%	3	1				3	1			1	6
6	64.9%	4	1		1		4	1		1		8
7	95.2%	4	1		1		4	1		1		8
8	70.4%	4	1		1		4	1		1		8
9	76.9%	4	1		1							4
10	67.3%	4	1		1		4	1		1		8
11	69.7%	4	1		1							4
12	74.1%	2		1			4	1		1		6
13	69.8%	4	1		1		2		1		1	6
14	45.5%	2		1			4	1		1		6
15	66.7%	3		1	1		4	1		1		7
16	62.3%	3	1				2		1		1	5
17	61.3%	4	1		1							4
18	73.1%	4	1		1		4	1		1		8
19	48.4%	2		1								2
20	83.6%	3		1	1		4	1		1		7



2.11.2. 服薬方法の確認と DOTS の実施方法と患者理解度・満足度

DOTS ノートやチェック表の利用状況と患者理解度・満足度の相関を分析した。DOTS ノートやチェック表を「全ての患者」「全ての期間」に実施すると、やや患者理解度・満足度が高い傾向が見られた。その半数は同時に、「全ての患者」「全ての期間」に病院職員が薬を飲むのを直接確認している。

図表 44 DOTS ノートやチェック表による服薬の確認と患者理解度・満足度



2.11.3. DOTS 実施時間と患者理解度・満足度

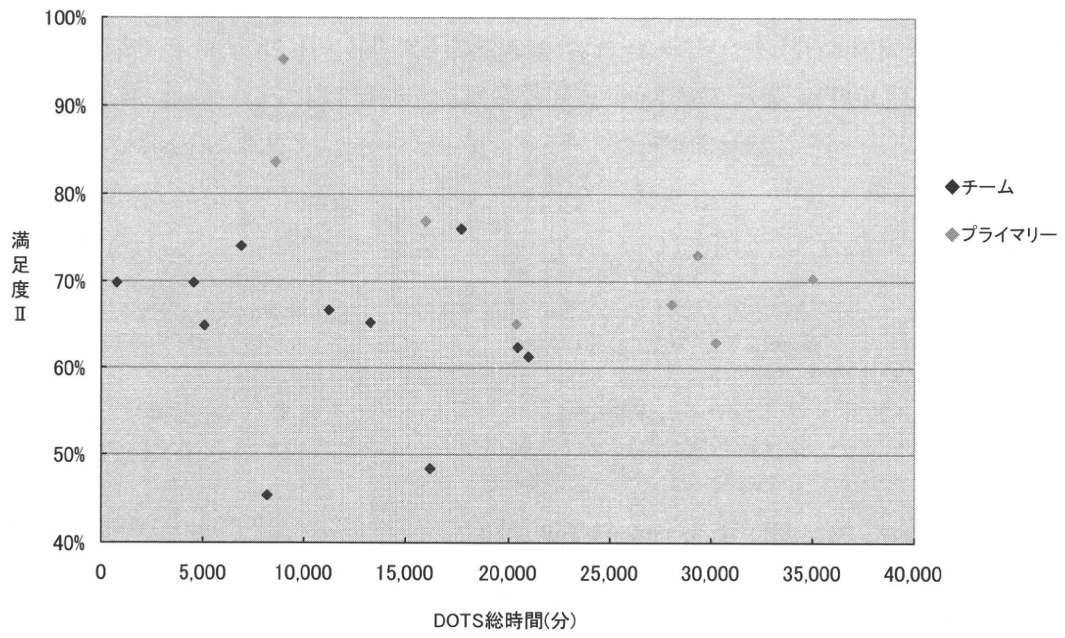
DOTS 業務実施時間(総時間・実患者 1 人あたり時間)と患者理解度・満足度の相関を分析した。DOTS 業務の総時間と患者理解度・満足度については、有意な関係は見られなかったが、看護体制では、プライマリーナーシング体制を取っている医療施設のほうが、チームナーシング体制を持っている医療施設より、患者理解度・満足度が高い傾向にあることが見受けられた。

※プライマリーナーシングとは、患者が入院してから退院するまでの全期間を1人のナースが受け持つ、看護方式をいう。日常業務はチームだが、退院までプライマリーナースが受け持つと回答があった医療施設は、ここではプライマリーとして扱った。

チームナーシングとは、ナースがチーム体制を組んで、1グループの患者すべてを看護する看護方式をいう。固定チーム制、受け持ち制など様々な体制が組み合わされていたが、ここではプライマリーと表現されていなかったものは全てチームとして扱った。

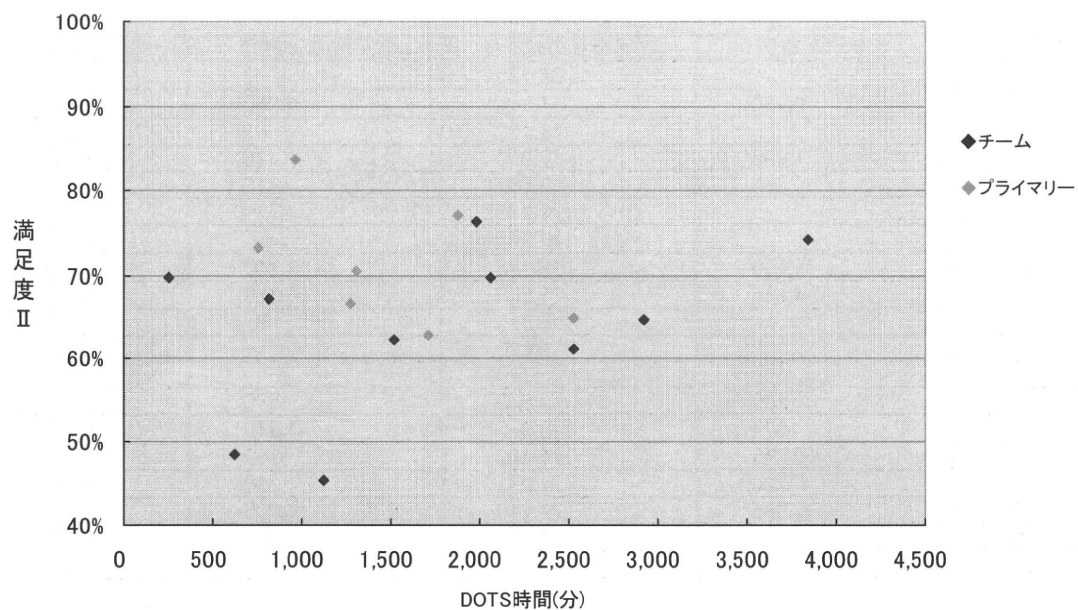
図表 45 DOTS 総時間と患者理解度・満足度

施設コード	DOTS総時間	実患者1人あたりの DOTS時間	満足度Ⅱ	看護体制
1	30,280	1710.9	62.9%	プライマリー
2	20,425	2528.8	64.9%	プライマリー
4	13,242		65.2%	チーム
5	17,675	1979.1	76.2%	チーム
6	5,030	2919.2	64.9%	チーム
7	8,945		95.2%	プライマリー
8	34,995	1304.2	70.4%	プライマリー
9	15,985	1873.7	76.9%	プライマリー
10	28,080	819.0	67.3%	プライマリー
11	4,545	2063.8	69.7%	チーム
12	6,870	3843.9	74.1%	チーム
13	730	253.8	69.8%	チーム
14	8,160	1126.9	45.5%	チーム
15	11,195	1269.0	66.7%	チーム
16	20,475	1514.7	62.3%	チーム
17	21,056	2524.6	61.3%	チーム
18	29,325	756.4	73.1%	プライマリー
19	16,155	625.0	48.4%	チーム
20	8,510	962.4	83.6%	プライマリー



実患者 1 人あたりの DOTS 業務時間を見ても、患者理解度・満足度の有意な関係は見られず、業務時間が少なくても、高い理解度・満足度評価の医療施設が見られた。総時間と同様に、プライマリーナーシング体制のほうが、チームナーシング体制より患者理解度・満足度が高い傾向が見受けられた。

図表 46 実患者1人あたりの DOTS 時間と患者理解度・満足度



※各病院の実患者数の算出は 14 日間分の患者数とした。

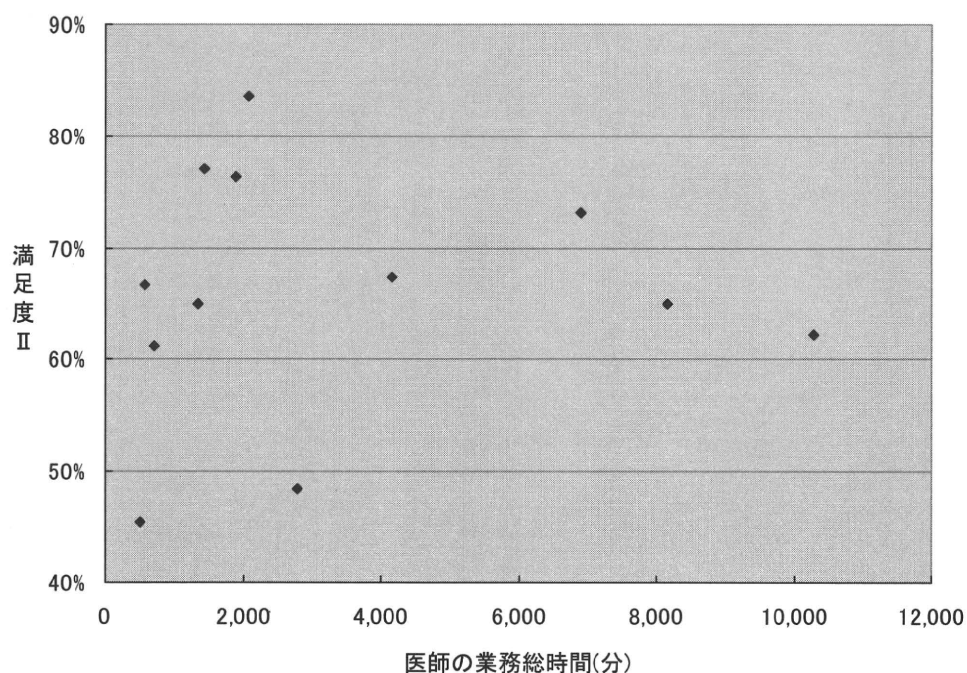
2.11.4. 職種別業務量と患者理解度・満足度

医師及び看護職員(看護師長、看護師、看護助手)の DOTS 業務時間と患者理解度・満足度との相関を分析した。医師、看護職員及び薬剤師ともに、総労働時間が少なくとも、患者理解度・満足度が高い施設があり、有意な関係は見られなかった。

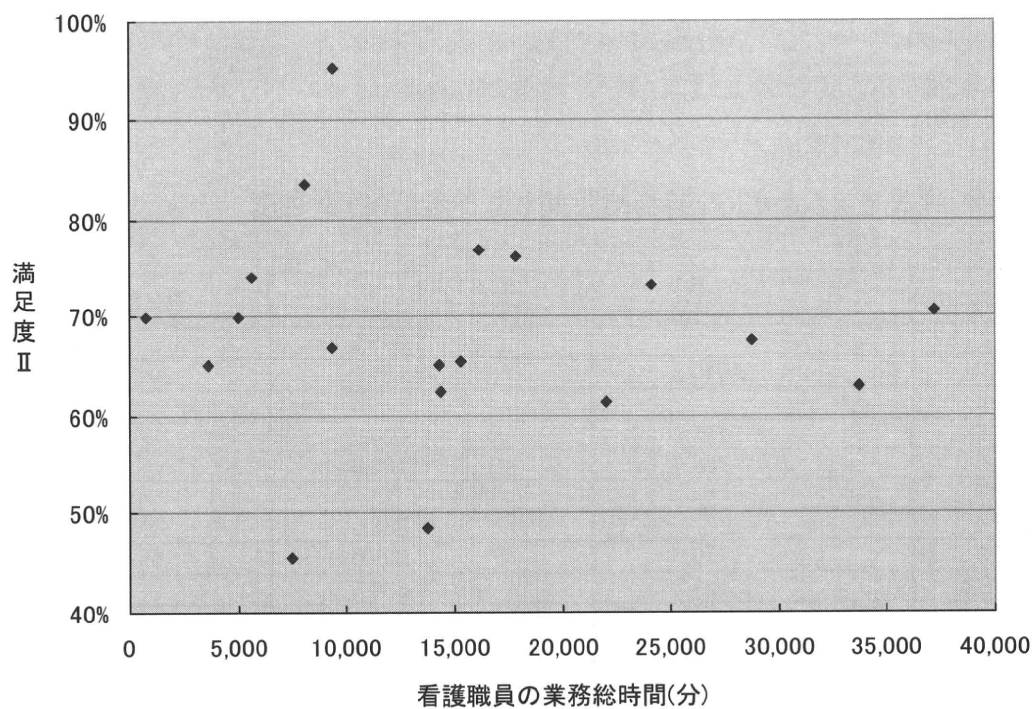
図表 47 医師、看護師及び薬剤師の業務量と患者理解度・満足度

施設コード	医師の総時間	看護職員の総時間	薬剤師の総時間	満足度Ⅱ
1		33,725		62.9%
2	8,160	14,315	1,860	64.9%
4		15,332		65.2%
5	1,895	17,900	410	76.2%
6	1,355	3,635	810	64.9%
7		9,445		95.2%
8		37,245		70.4%
9	1,450	16,185	1,140	76.9%
10	4,155	28,805	380	67.3%
11		5,015		69.7%
12		5,620		74.1%
13		770		69.8%
14	500	7,530	580	45.5%
15	570	9,375	1,810	66.7%
16	10,295	14,420	750	62.3%
17	720	22,071	1,390	61.3%
18	6,895	24,110	1,055	73.1%
19	2,780	13,750	750	48.4%
20	2,090	8,155	450	83.6%

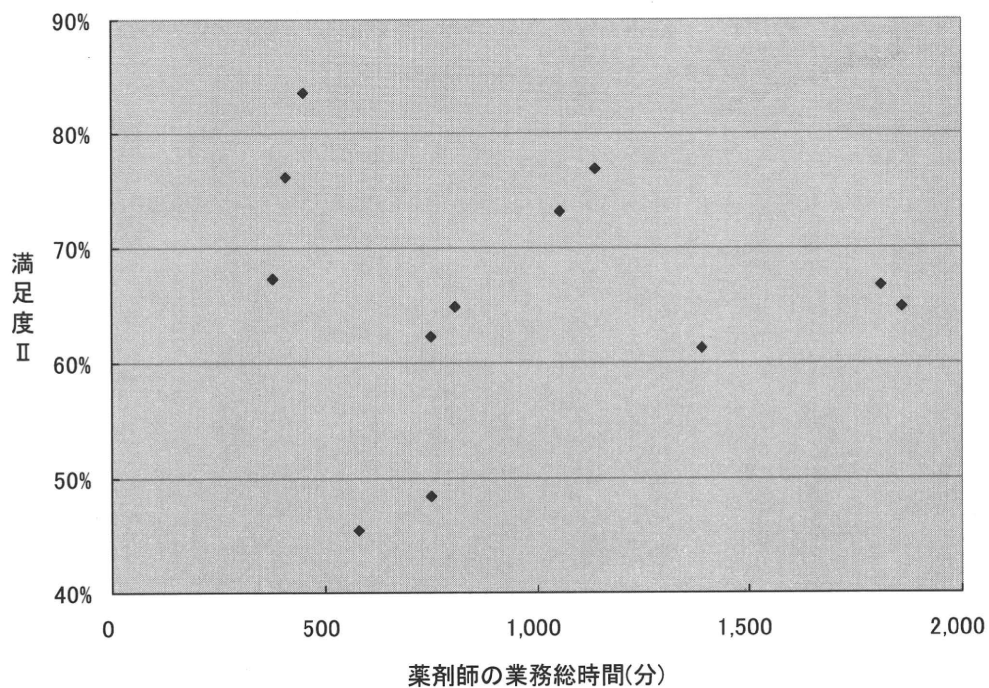
医師の業務総時間と患者満足度Ⅱ



看護職員の業務総時間と患者満足度Ⅱ



薬剤師の業務総時間と患者満足度Ⅱ



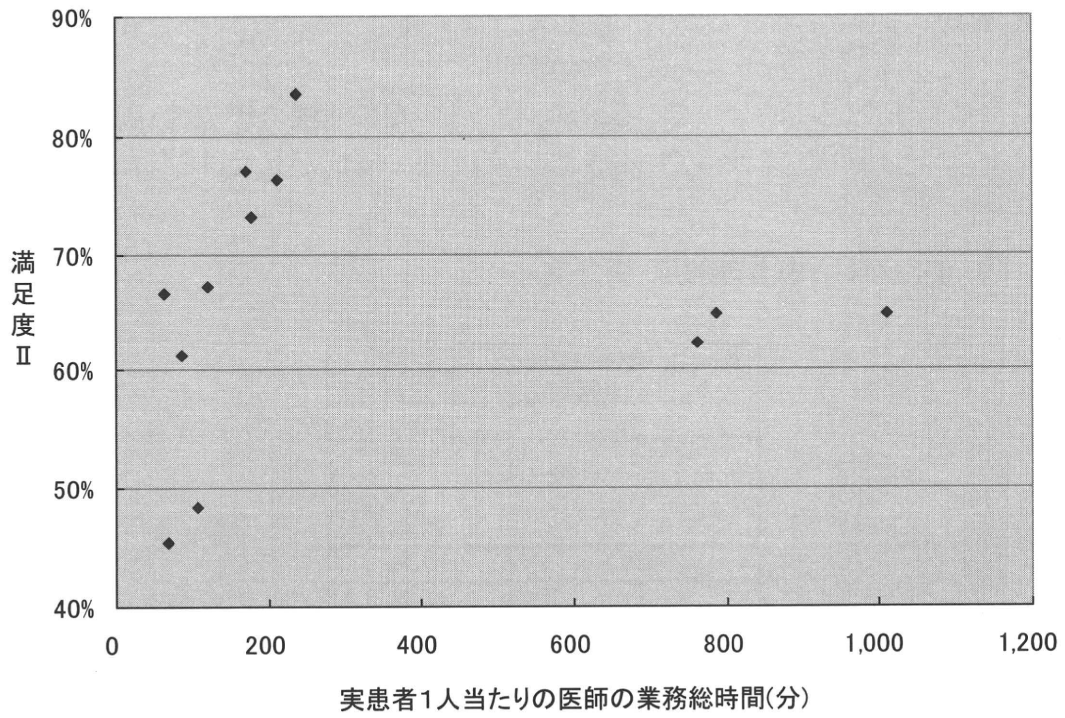
実患者 1 人あたりの DOTS 業務時間と患者理解度・満足度の相関を分析した。医師、看護職員(看護師長、看護師、看護助手)ともに、患者理解度・満足度との有意な関係は見られなかったが、医師においては、3 施設を除くと、業務時間の増加に伴い、患者理解度・満足度の向上傾向がやや見受けられる。

図表 48 実患者1人あたりの業務総時間と患者理解度・満足度

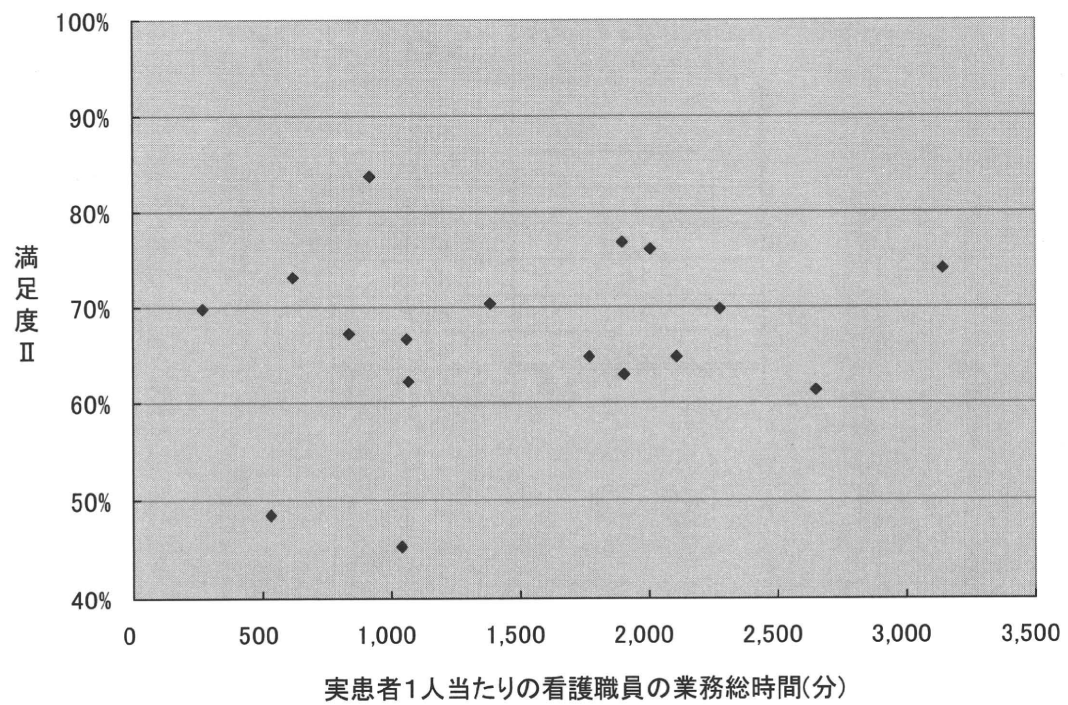
施設コード	患者1人あたりの 医師の業務時間	患者1人あたりの 看護職員の業務時間	満足度Ⅱ
1		1,905.6	62.9%
2	1,010.3	1,691.9	64.9%
4			65.2%
5	212.2	2,004.2	76.2%
6	786.4	2,109.6	64.9%
7			95.2%
8		1,388.0	70.4%
9	170.0	1,835.0	76.9%
10	121.2	830.5	67.3%
11		2,277.2	69.7%
12		3,144.5	74.1%
13		267.7	69.8%
14	69.0	1,039.9	45.5%
15	64.6	1,046.8	66.7%
16	761.6	1,066.8	62.3%
17	86.3	2,646.3	61.3%
18	177.8	621.9	73.1%
19	107.6	532.0	48.4%
20	236.4	922.3	83.6%

※各病院の実患者数の算出は 14 日間分の患者数とした。看護師の時間が空欄のものは、患者調査期間が不明のため実患者数算出不可の病院。

実患者1人当たりの医師の業務総時間と患者満足度



実患者1人当たりの看護職員の業務総時間と患者満足度



2.11.5. 患者教育方法と患者理解度・満足度

(1) 使用する教材と患者理解度・満足度

教材にビデオやDVDを使っている病院と使っていない病院の理解度・満足度を比較すると、ビデオ・DVDを使っている病院のほうが高い傾向が見受けられた。

図表 49 使用教材と患者理解度・満足度

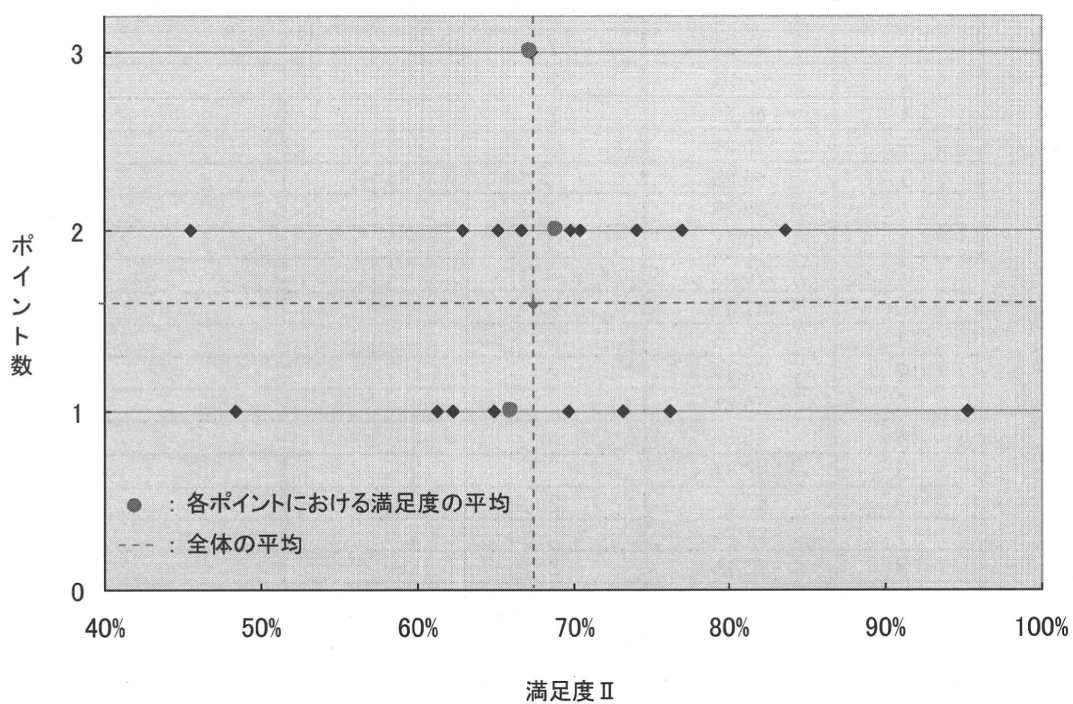
教材にビデオやDVDを使っている病院	満足度Ⅱ
4	65.2%
5	76.2%
7	95.2%
8	70.4%
10	67.3%
11	69.7%
12	74.1%
16	62.3%
17	61.3%
18	73.1%
20	83.6%
中央値	70.4%

教材にビデオやDVDを使っていない病院	満足度Ⅱ
1	62.9%
2	64.9%
6	64.9%
9	76.9%
13	69.8%
14	45.5%
15	66.7%
19	48.4%
中央値	64.9%

(2) カンファレンス方法と患者理解度・満足度

カンファレンスの定期的な開催頻度が高いほど、また、保健所との連携を実施しているほど、患者理解度・満足度がやや高い傾向にある。

図表 50 カンファレンス方法と患者理解度・満足度

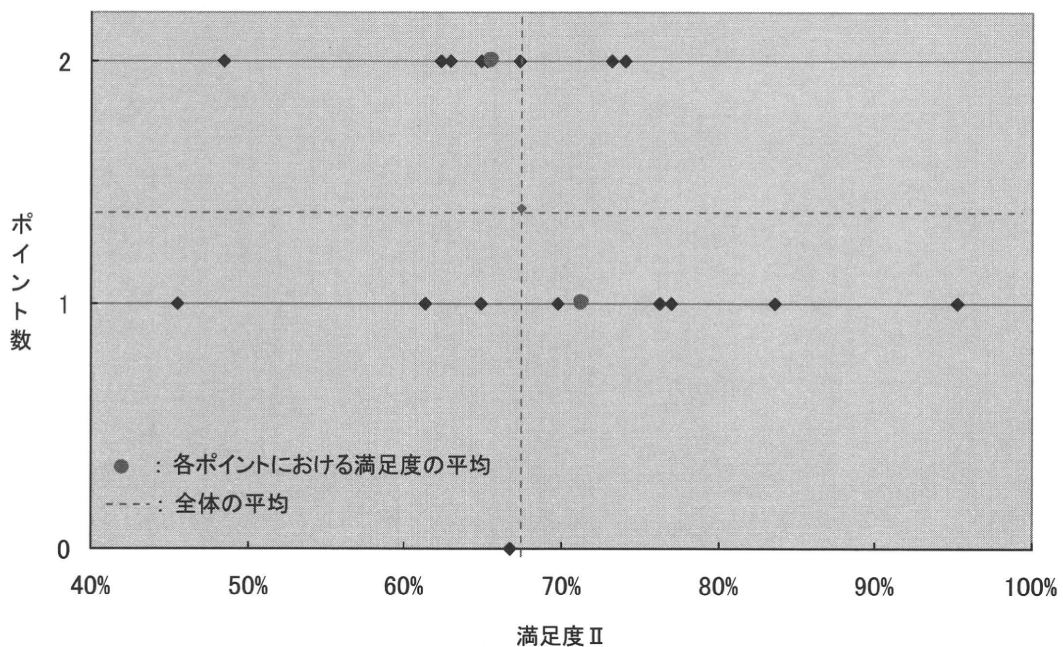


2.11.6. DOTS ガイドライン活用状況と患者理解度・満足度

DOTS ガイドラインの活用と患者理解度・満足度に明確な相関関係は見られなかった。

図表 51 DOTS ガイドライン活用状況と患者理解度・満足度

施設コード	満足度Ⅱ	院内DOTSガイドライン		
		活用している	活用していない	知らない
1	62.9%	2		
2	64.9%	2		
4	65.2%	2		
5	76.2%		1	
6	64.9%		1	
7	95.2%		1	
8	70.4%			
9	76.9%		1	
10	67.3%	2		
11	69.7%		1	
12	74.1%	2		
13	69.8%		1	
14	45.5%		1	
15	66.7%			0
16	62.3%	2		
17	61.3%		1	
18	73.1%	2		
19	48.4%	2		
20	83.6%		1	
21	未着	2		



2.11.7. 病院独自の DOTS ガイドラインの作成状況と理解度・満足度

病院独自に服薬支援マニュアルを作成しているか。その作成時期、見直しタイミング、最終見直し時期と理解度・満足度の相関を分析した。マニュアルがない施設でも理解度・満足度が高い施設がある一方で、適宜見直しをしている施設や、入院パスを作成していても、理解度・満足度が低い傾向にある施設もあり、DOTS ガイドラインの作成有無自体が直接的に理解度・満足度に反映していない結果となった。

図表 52 病院独自の DOTS ガイドラインの作成状況と患者理解度・満足度

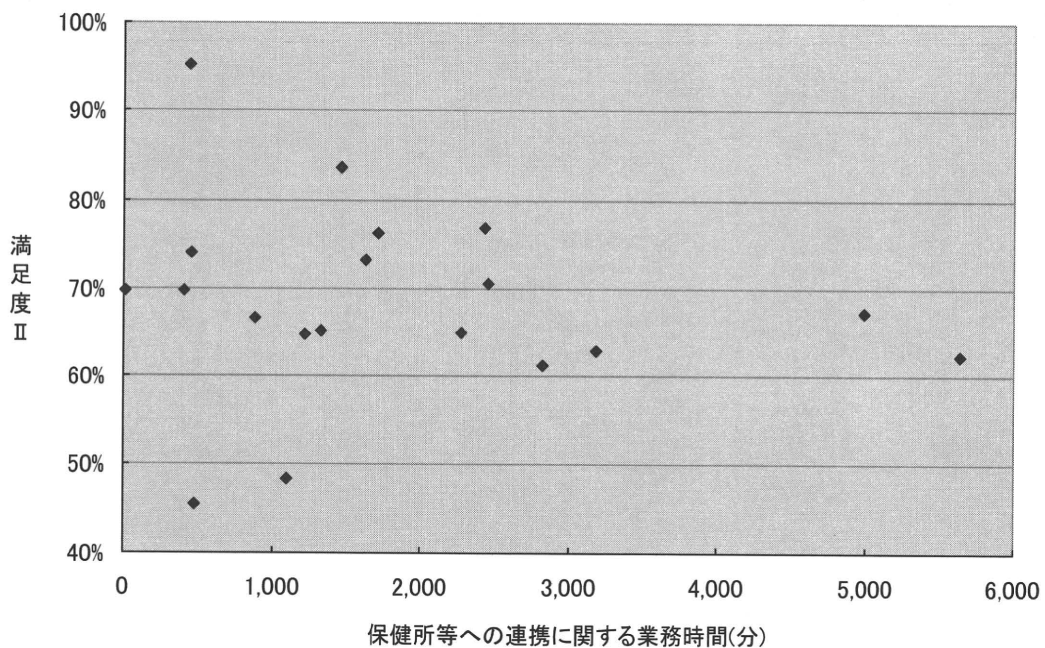
施設コード	服薬支援マニュアル (院内DOTS業務手順 含む)の有無	作成年月	見直しの時期	最終見直し	入院パスの作成・活用	満足度Ⅱ
1	あり	H20.3	必要時	H20.3	あり	62.9%
2	あり	H19.7	必要時	H21.3	なし	64.9%
4	あり	H15	必要時	H21.10	あり	65.2%
5	あり	H15	1年ごと	H23.3	あり	76.2%
6	あり	H23.3	まだ	H23.3	あり	64.9%
7	なし				あり	95.2%
8	あり	H16?	必要時	H22.10	なし	70.4%
9	あり	H17	必要時	H19.2	あり	76.9%
10	なし				あり	67.3%
11	あり	H18.3	必要時	H22.10	あり	69.7%
12	あり	H16.4	必要時	H22.4	あり	74.1%
13	あり	不明	必要時	現在見直し中	あり	69.8%
14	あり	H14	必要時	H17	あり	45.5%
15	あり	H22.8	なし		なし	66.7%
16	あり	H15.12	必要時	H21.12	あり	62.3%
17	あり	H16	1年ごと	見直し中	なし	61.3%
18	あり	H21	1年ごと	H23.4	なし	73.1%
19	あり	H21.7	必要時	H22.3	あり	48.4%
20	なし				あり	83.6%
21	あり	H13.4	1年ごと、必要時	H22.10	なし	未着

2.11.8. 保健所等への連携に関する業務時間と理解度・満足度

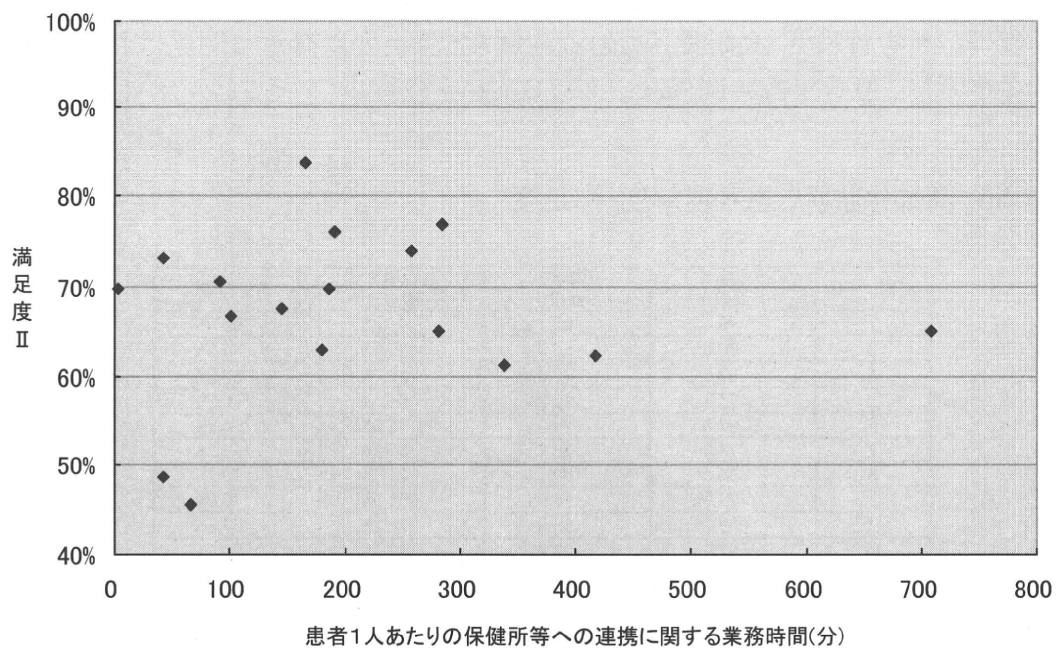
保健所等への業務時間(総時間と患者一人当たり)と患者理解度・満足度との相関を分析した。総時間、患者一人当たり時間ともに、時間数が少なくても、患者理解度・満足度が高い施設があり、有意な関係は見られなかった。

図表 53 保健所等への連携に関する業務時間と患者理解度・満足度

施設コード	満足度Ⅱ	保健所等への連携に関する業務時間	患者1人あたりの業務時間
1	62.9%	3,185	180.0
2	64.9%	2,270	281.0
4	65.2%	1,330	
5	76.2%	1,710	191.5
6	64.9%	1,220	708.0
7	95.2%	440	
8	70.4%	2,460	91.7
9	76.9%	2,430	284.8
10	67.3%	4,995	145.7
11	69.7%	410	186.2
12	74.1%	460	257.4
13	69.8%	10	3.5
14	45.5%	480	66.3
15	66.7%	890	100.9
16	62.3%	5,640	417.2
17	61.3%	2,825	338.7
18	73.1%	1,630	42.0
19	48.4%	1,105	42.8
20	83.6%	1,465	165.7



図表 54 実患者1人あたりの保健所等への連携に関する業務時間と患者理解度・満足度



※各病院の実患者数の算出は14日間分の患者数とした。

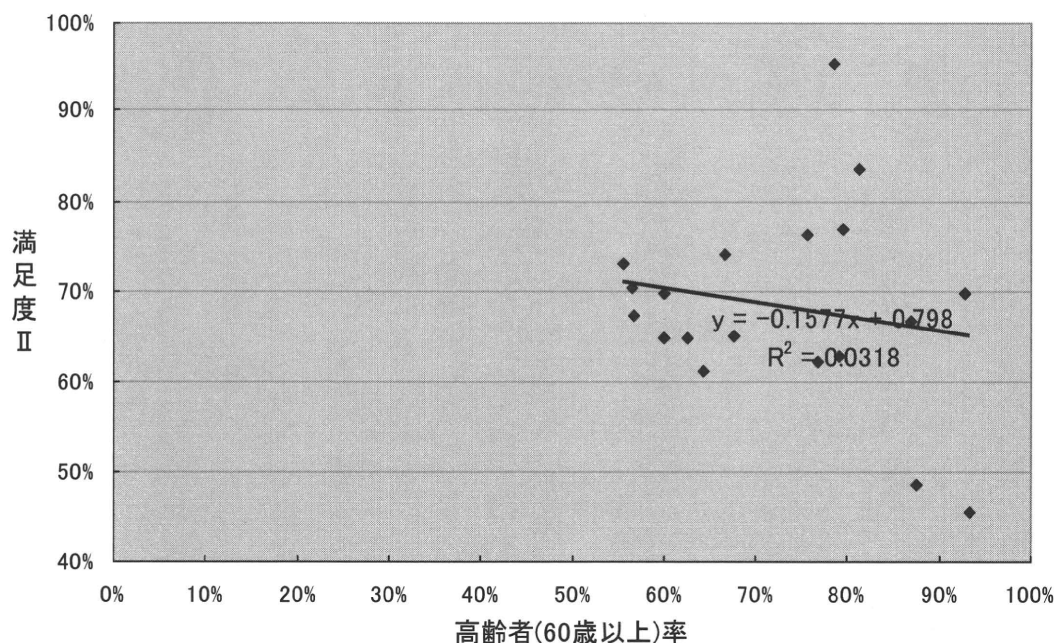
2.12. 患者特性による理解度・満足度

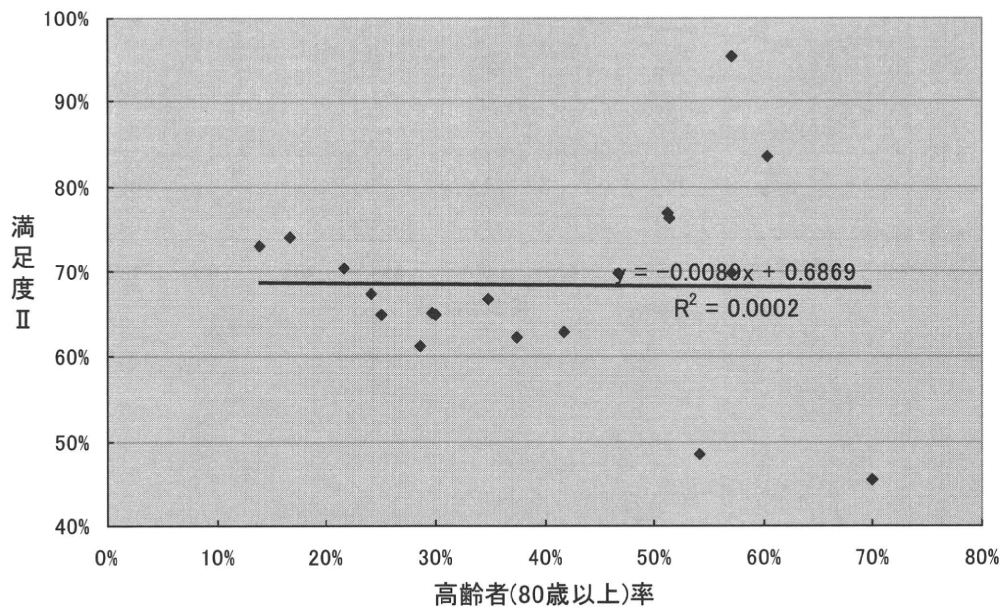
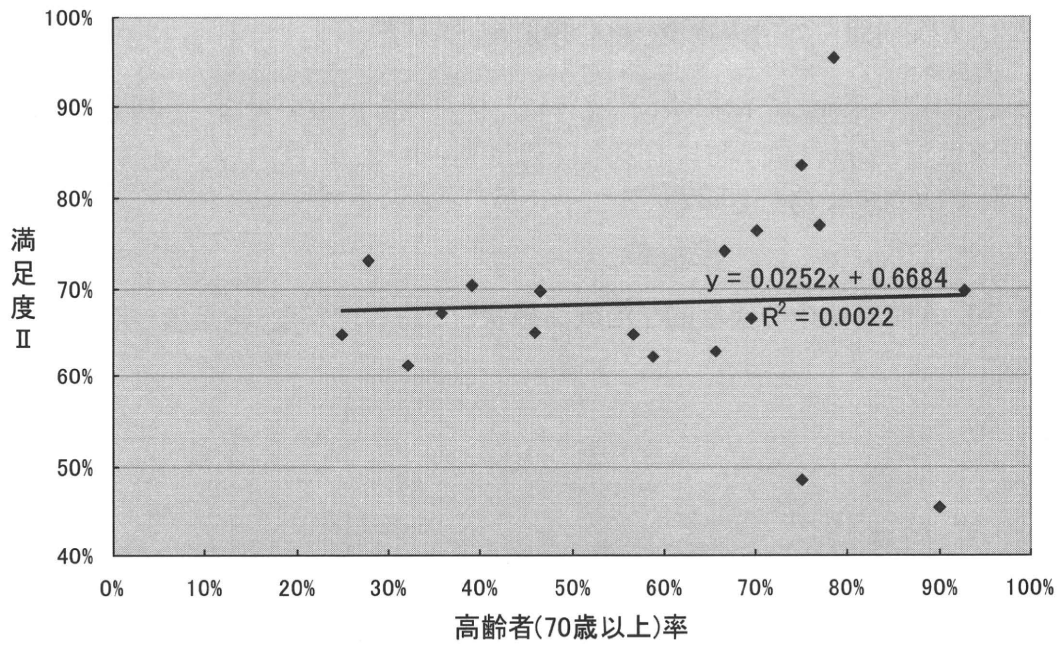
2.12.1. 高齢化状況と患者理解度・満足度

患者高齢化率(60歳以上比率、70歳以上比率、80歳以上比率)と患者理解度・満足度の分析を行った。高齢化率と患者理解度・満足度に有意な関係は見られず、医療従事者は、患者年齢に関係なくDOTS業務を遂行していることがうかがえる。

図表 55 高齢化状況と患者理解度・満足度

施設コード	高齢者率 60歳以上	高齢者率 70歳以上	高齢者率 80歳以上	満足度Ⅱ
1	79.1%	65.7%	41.8%	62.9%
2	60.0%	56.7%	30.0%	64.9%
4	67.6%	45.9%	29.7%	65.2%
5	75.7%	70.3%	51.4%	76.2%
6	62.5%	25.0%	25.0%	64.9%
7	78.6%	78.6%	57.1%	95.2%
8	56.5%	39.1%	21.7%	70.4%
9	79.5%	76.9%	51.3%	76.9%
10	56.7%	35.8%	24.2%	67.3%
11	92.9%	92.9%	57.1%	69.7%
12	66.7%	66.7%	16.7%	74.1%
13	60.0%	46.7%	46.7%	69.8%
14	93.3%	90.0%	70.0%	45.5%
15	87.0%	69.6%	34.8%	66.7%
16	76.8%	58.9%	37.5%	62.3%
17	64.3%	32.1%	28.6%	61.3%
18	55.6%	27.8%	13.9%	73.1%
19	87.5%	75.0%	54.2%	48.4%
20	81.3%	75.0%	60.4%	83.6%
21	100.0%	80.0%	30.0%	未着





2.12.2. 入院期間中の治療状況と患者理解度・満足度

入院期間中に実施した治療状況において、標準的な治療を実施した割合と患者理解度・満足度を分析した。特に有意な関係は見られず、治療内容に関係なく、医療従事者はDOTS業務を進めていることがうかがえる。

図表 56 入院期間中の標準的な治療実施状況と患者理解度・満足度

